令和5年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル実施要領

1 教育目的 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する

到達目標 (1)ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる

(2)組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる

(3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる

3 内容 令和5年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルカリキュラム参照

4 開催期間 令和5年5月16日(火)~7月14日(金)(20日間)

会場 県民福祉プラザ 5

定員 6 80人

受講要件 7 下記の要件を満たしていれば会員・非会員は問わない

(1)日本国の看護師免許を有する者

(2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者

(3)管理業務に関心がある者

8 選考方法 認定看護管理者教育課程教育運営委員会にて、選考基準にそって書類審査の上決定する

選考基準 (1)受講要件を満たしていること

(2)受講申込書に書かれた自部署の課題について、以下の2点が満たされていること

①課題が明確である

②問題意識を持っている

10 修了要件 (1)各教科目の所定時間の4/5以上出席していること

ただし、レポートを課している講義については全講義時間を受講していることが望ましい。 (2)全教科目のレポート評価結果が「C」以上であること

(A:80点以上、B:70点~79点、C:60点~69点、D:59点以下)

※レポート審査においてD評価を受けた場合、1回に限り再レポート審査を受けることができ、再レポート審査で 合格した場合は「C」評定となる

※修了が認められなかった者については、次年度に限り必要な教科目を再履修できる

11 受講料 会員 110,000円(税込) 非会員 165,000円(税込) ※教科目レポート審査料・修了審査料含む。受講決定後振込のこと

12 再審查料 教科目レポート再審査料 会員・非会員 1,100円(税込)

13 応募期間 令和5年 1月16日(月)~ 2月16日(木)※当日消印有効

(1) 青森県看護協会ホームページ、教育研修>ファーストレベル>受講申込書からダウンロードし、必要事項を記入し、 14 応募方法 必要書類がそろっていることを確認のうえ郵送で提出してください。

(2)宛先

〒030-0822 青森市中央三丁目20-30 県民福祉プラザ3階

公益社団法人青森県看護協会 教育研修課宛

*封筒には「ファーストレベル申込書在中」と朱書きすること

15 決定通知 選考の上、受講者及び所属長宛に令和5年4月上旬までに通知する

【カリキュラム】 午前 9:30~12:30 ・ 午後 13:30~16:30

教科目	時間数	単 元	教 育 内 容	時間		講 師(敬称略) (○印はレポート評価者)	開催日		
ヘルスケアシステム論 Ⅰ 組織管理論 Ⅰ	15	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	3		青森県立保健大学健康科学部 看護学科 教授 〇反町 吉秀	7月10日(月) 午前 ※リンクステーション ホール青森		
		保健医療福祉サービスの 提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会	ç	3	青森県健康福祉部 健康福祉政策課企画 政策グループマネージャー 小山田 郁生	5月25日(木) 午前		
		ヘルスケアサービスにお ける看護の役割	・看看連携・地域連携における看護職の役割・保健医療福祉関連職種の理解	9 -	6	公益社団法人日本看護協会 健康政策部 保健師課 慶越 真由美	6月22日(木) ※リンクステーション ホール青森		
			・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準		3	弘前大学大学院保健学研究科 准教授 佐藤 真由美	7月14日(金) 午前		
	15	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	Ç	9		6月14日(水) 6月15日(木) 午前		
		看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援	6		弘前大学大学院保健学研究科・医学系研 究科保健学専攻非常勤講師 弘前大学名誉教授 〇工藤せい子	6月3日(土)		

教科目	時間数	単 元	教 育 内 容	時間数		講 師(敬称略) (○印はレポート評価者)	
人材管理I	30	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理(メンタルヘルス含む) ・ハラスメント防止	6	3	島守経営労務事務所 代表 特定社会保険労務士·行政書士 島守 雅之	6月15日(木) 午後
			・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス		3	八戸赤十字病院 看護部長 認定看護管理者 箱石陽子	6月13日(火) 午前
		看護チームのマネジメント	・チームマネジメント・看護ケア提供方式		3	青森保健生活協同組合本部 看護部長 認定看護管理者 奈良原 恵	7月1日(土) 午前
			・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	12	3	黒石市国民健康保険黒石病院 看護局長 工藤 由紀子	7月1日(土) 午後
			・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション		6	公立大学法人宮城大学 看護学群 看護学類 教授 金子 さゆり	6月10日(土)
		人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機付け理論	- 12	6	青森中央学院大学看護学部 教授 秋庭 由佳	5月17日(水)
			・人材育成の方法	12	6	恩賜財団済生会横浜市東部病院 健康支援センター 健康支援室 副室長 ○小陽 美紀	5月27日(土)
資源管理I	15	経営資源と管理の 基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解	9	6	KYODOマネジメント株式会社 事業推進部 部長 前田 毅治	5月30日(火)
			・看護活動の経済的効果	9	3	公益社団法人日本看護協会 会長 福井トシ子	5月20日(土) 午後
		看護実践における 情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)		3	埼玉県看護協会 常務理事 認定看護管理者 ○井出 志賀子	6月21日(水)
質管理 I	15	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念・看護サービスの質評価と改善	9	9	医療法人社団仁生会甲南病院 理事 認定看護管者 〇藤野 美代子	5月25日(木) 午後 5月26日(金)
			・看護サービスの安全管理・看護サービスと記録	(3	公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 部長 遠田 光子	6月9日(金)
統合演習Ⅰ	15	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む 課題を明確にし、対応策を立案する。	1	5	青森県立保健大学健康科学部 看護学科 准教授 〇村上 眞須美	7月10日(月) 午後 7月11日(火) ※リンクステーション ホール青森 7月13日(木)
その他	9	開講式・ガイダンス		1		専任教員	5月16日(火)
		看護協会について			1	公益社団法人青森県看護協会 会長 認定看護管理者 柾谷 京子	5月16日(火)
		ヒューマンネットワーキング		4		専任教員	5月16日(火)
		ヒューマンネットワーキング		:	3	専任教員	7月14日(金) 午後
レポートの書き方					3	弘前医療福祉大学保健学部 看護学科 教授 福岡 裕美子	5月18日(木)
閉講式(受講証明書交付)					7	専任教員	7月14日(金)